

以文社

新刊のご案内

10月23日(取次搬入)発売予定!

渡名喜庸哲、森元庸介 編

# カタストロフからの哲学

ジャン=ピエール・デュピュイの思想

科学と哲学を生存に埋め戻す!

現代文明は、3・11の震災による福島原子力発電所の崩壊や、リーマン・ショックのバブル経済の崩壊に現われたように未聞の人的危機に直面するばかりでなく、本年9月の鬼怒川の氾濫に典型的に示されるように、地球規模の異常気象など自然破壊による危機にも覆われております。

本書は、この文明の危機は、われわれ人類がどのようにその危機に向き合えばいいかという、いわば「人類が普通に生きるうえで、どのような知恵がありうるのか」という問いに正面から、知的かつ科学的な対応を願うジャン=ピエール・デュピュイの「賢明なるカタストロフ」への案内です。現代文明の破綻の認識を前に、知と行為のループをいかに作り直すか。われわれの未来をどう確保するのかを真摯かつ身近に問う処方箋を示します。

渡名喜 庸哲 (となき ようてつ)

1980年、福島県生まれ。パリ第7大学博士課程修了。現在、慶應義塾大学商学部専任講師。

著書: エマニュエル・レヴィナス『レヴィナス著作集1: 捕囚手帳ほか未完著作』(共訳)法政大学出版局、2014年。

合田正人ほか『顔とその彼方: 「全体性と無限」のプリズム』(共著)知泉書館、2014年。

訳書: ジャン=リュック・ナンシー『フクシマの後で: 破局、技術、民主主義』以文社、2012年などがある。

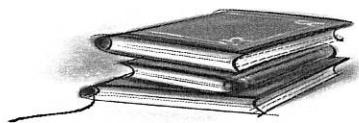
森元 庸介 (もりもと ようすけ)

1976年、大阪府生まれ。パリ西大学博士(人文学)。現在、東京大学准教授。

訳書: ジャン=ピエール・デュピュイ『経済の未来』以文社、2013年。

ジョルジュ・ディディ=ユベルマン『ニンファ・モデルナ』平凡社、2013年。

ジャン=ピエール・デュピュイ『聖なるものの刻印』(共訳)以文社、2014年など多数。



## 【目次】

序 〈破局〉に向き合う 西谷 修

1 J=P・デュピュイとカタストロフ的転回 渡名喜庸哲

2 デュピュイの科学哲学と破局論 中村大介

3 救済の反エコノミー 森元庸介

関連既刊書: 『経済の未来』『聖なるものの刻印』J=P・デュピュイ、『フクシマの後で』J=L・ナンシー  
四六判 上製カバー装 200頁 本体価格:2,200円 (定価:2,376円)

希望陳列コーナー: 現代思想・社会問題

以文社 ISBN 978-4-7531-0327-0 C0010 本体価格:2,200円 (定価:2,376円)		
帳合・番線	ご希望冊数	書名
		<b>カタストロフからの哲学</b> ジャン=ピエール・デュピュイの思想 渡名喜庸哲、森元庸介 編

※指定配本の都合上10月15日までにFAXまたは電話にてご返信お願い致します。

101-0051 千代田区神田神保町2-12 FAX:03-6272-6538 TEL:03-6272-6536 <http://www.ibunsha.co.jp/>